

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	新潟大学医歯学総合病院矯正歯科における顎変形症患者の動向に関する臨床実態調査
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2010年1月から2024年12月までの15年間に新潟大学医歯学総合病院矯正歯科を受診し、顎変形症と診断された患者さんが対象となります。
③ 概要	顎の大きさや形、位置の異常により歯ならびや噛み合わせの異常を生じる疾患に、顎変形症があります。顎変形症に対する治療は1990年より保険の適用が認められ、以降当院には多くの患者さんが来院されています。治療の拡がりとともに訴えは多様化し、治療の内容も変化しています。今回の研究では、当院矯正歯科を受診し顎変形症と診断された患者さんについて、どのような顎や噛み合わせの異常で、どのような訴えで受診したのか、どのような方針となったのかを調査します。
④ 申請番号	2023-0275
⑤ 研究の目的・意義	当院矯正歯科を受診し顎変形症と診断された患者さんの状態や動向を調べることで、今後の顎変形症に対する治療を発展させていく上での課題を見つけ出します。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2027年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている患者さんの診療記録情報と、治療のために撮影された写真および歯列模型を利用します。提供いただく情報については、氏名を消す代わりに研究用の番号をつけて管理し、その情報のみでは個人が特定できない状態で研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	診療記録（性別、年齢、受診の動機、紹介元、治療内容）、顔貌写真、口腔内写真、歯列模型、レントゲン写真
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科矯正学分野
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 矯正歯科 講師 高橋功次朗
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医歯学総合病院 矯正歯科 氏名：大森 裕子 Tel：025-227-2960（外来診療室） E-mail：oomori@dent.niigata-u.ac.jp